

## 学習課題（中学校2年生）

### 【社会】

#### <内容>

織田信長と豊臣秀吉は、どのようにして全国を統一していったのだろう。また、秀吉の政策により、どのような社会の土台がつけられたのだろう。調べたり考えたことを取組シートやノートにまとめてみよう。

#### <取り組み方>

- (1) 信長が行ったことを、「戦い・武力」と「商工業」に注目し、教科書 P104～105 の本文や資料から探し、まとめてみましょう。
- (2) 秀吉が果たした「全国統一」とはどのような状態か、教科書 P105 から読み取り、まとめてみましょう。
- (3) 秀吉が行った、「刀狩」や「太閤検地」とはどんな政策か、教科書 P106、107 の本文や資料で調べ、まとめてみましょう。
- (4) 海外とのかかわりに関して、秀吉が行ったことを、「キリスト教」や「朝鮮」に注目し、教科書 P106～107 で調べ、まとめてみましょう。

#### <学習のヒント>

- (1) 「信長は〇〇〇（する）ことで、◇◇◇しようとした」のようにまとめ、信長のねらいを整理してみましょう。
- (2) 「応仁の乱」から「秀吉が全国を統一する」までに起こった出来事を、教科書巻末の歴史年表で確認してみましょう。その際、日本の歩みだけでなく、世界の主な出来事についても確かめてみましょう。
- (3) 秀吉はなぜ武士と農民（百姓）の身分を区別しようとしたのか、考えてみましょう。
- (4) 秀吉の行った海外政策は、その後どのような影響をもたらしたのか、考えてみましょう。